



2020年9月15日

各位

会社名 株式会社 アートネイチャー
 代表者名 代表取締役会長兼社長 五十嵐 祥剛
 (東証第一部・コード7823)
 問合せ先 執行役員経営企画部長 本多 敏男
 電話 03-3379-3228

2021年3月期の業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月15日に公表しました「2021年3月期決算短信[日本基準]連結」において未定としておりました掲題につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期の業績予想について

(1) 2021年3月期 連結業績予想値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	36,171	773	889	117	3円65銭
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績	39,484	2,919	3,006	1,542	47円40銭

なお、当社は、2021年3月期を初年度とする3か年の中期経営計画「アートネイチャー Challenge プラン」を策定しており、3年後の目標とする経営指標は、連結売上高 44,208 百万円、売上高経常利益率 8.7%、ROE 8.7% を掲げております。

(2) 修正の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により未定としておりましたが、今般、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定し公表することといたしました。なお、算定の前提条件につきましては次の通りです。

生産体制	生産工場は年度初からの臨時休業、部分操業を経て、現在は各国当局の指示に従った稼働となっているが、未だに新型コロナウイルス感染症の収束の目処は立っておらず、限定的な地域での隔離措置等に伴う操業低減のリスクが残っている。しかしながら、算定に当たっては、今後の通常操業の継続を前提としている。
営業体制	営業店舗は年度初からの一部時短営業や商業施設の要請に基づく臨時休業等を経て、現在は通常営業となっているが、新型コロナウイルス感染症に伴う時短営業や臨時休業等のリスクが残っている。しかしながら、算定に当たっては、今後の通常営業の継続を前提としている。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

基準日	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	年間
前回予想		未定		未定	未定
今回修正予想		14円		14円	28円
前期実績（2020年3月期）		14円		14円	28円

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を経営の最重要課題の一つと認識しており、経営基盤の強化、財務体質の強化及び将来の事業拡大のための内部留保の充実を勘案しつつ、株主への安定配当の維持に努めることを基本方針としております。

当期の業績につきましては、2021年3月期の業績予想通り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を大きく受ける見込みですが、前述の基本方針を堅持し、前期同様に第2四半期末配当14円、期末配当14円（1株当たり年間合計28円）を予定しております。

以上